

長い間ありがとうございました

今岡前市長



上野市長・伊賀市長を併せて15年6カ月務めた今岡市長の退任式を11月20日、中央公民館で行いました。退任式では、森岡市議会議長のあいさつ・角田副市長の謝辞のあと、職員70人を前に「住民自治の芽生えを大切にして、行政が物心両面で支えれば、きっと輝く伊賀市が生まれる」と述べました。

そのあと、市役所正面玄関で大勢の職員らに見送られながら、温かい拍手に包まれて、思い出深い市役所に別れを告げました。

このたび11月20日をもちまして、任期満了により伊賀市長を退任いたしました。

平成5年に市長に就任させていただいて以来、上野市長として11年6カ月、伊賀市長として4年、併せまして15年6カ月にわたり、「人が輝く、地域が輝く、住み良さが実感できる自立と共生のまちづくり」のため、微力ながらも全力を尽くしてまいりました。この間、市民の皆様方には温かいご支援ならびに絶大なるご協力を賜りましたこと心からお礼申し上げます。今後は、これまでお世話になりました方々に感謝しつつ、一市民として市の発展に寄与していきたいと存じます。

市民の皆様のご健勝とご多幸を心からお祈りいたします。

ありがとうございました。

前伊賀市長 今岡 陸之

よろしくお祈いします

内保市長



このたびの伊賀市長選挙におきまして、市民の皆様をはじめ各方面から力強いご支援ご厚情を賜り、おかげをもちまして当選の榮に浴し市政の重責を担わせていただくことになりました。

現在、世界金融危機のため国内経済が低迷し、税収不足による厳しい財政運営が予想されますが、市民の皆様から寄せられました期待と信頼にお応えするため、決意と情熱をもって伊賀市発展のため誠心誠意努力いたします所存でございます。

今後とも一層のご指導ご鞭撻べんたを賜りますよう、よろしくお祈い申し上げます。

伊賀市長 内保 博仁

任期満了に伴い実施された伊賀市長選挙（11月9日投票）で当選した内保新市長が、11月21日、初登庁しました。

そのあと、中央公民館で就任式を行い、内保市長は、職員ら約1000人を前に「合併後4年間を検証しながら、新しい伊賀市を追い求めて行きたい。また、職員は市民の皆様のご要望をよく聞き、丁寧に説明することが必要です。財政運営が厳しさを増す中、みんなで課題を共有し、市の発展のために頑張ってください」と、訓示を述べました。